

刊行概要の変更について

刊行概要是、区史の装丁や組体裁、執筆者が原稿を執筆するための基本ルールを定めた執筆要項など、区史を刊行するために必要な項目をまとめ、平成30年第1回港区史編さん委員会において決定しました。

しかし、巻による組体裁（縦書き・横書き）の違いや時代特性による読みやすさが異なります。このことから、次のとおり刊行概要を一部変更します。

| 刊行概要 | 変更前 | 変更後 |
|-----------------|--|--|
| 項番5 字数 | A5 1段組 約 <u>800</u> 字 | A5 1段組 約 <u>960</u> 字 |
| 項番7執筆要項構成① | 文の構成は、章、節、項、 <u>吊り見出し</u> 、4種類とします。また本文とは別にコラムを配置します。一つの節または項が長くなる場合は <u>吊り見出し</u> を… | 文の構成は、章、節、項、 <u>見出し</u> 、4種類とします。また本文とは別にコラムを配置します。一つの節または項が長くなる場合は <u>見出し</u> を… |
| 項番7執筆要項(1)構成② | 字数は、1～4ページ（見開き2ページ以内）、1ページあたり <u>800</u> 字とし、それを超える場合は、 <u>吊り見出し</u> や項… | 字数は、1～4ページ（見開き2ページ以内）、1ページあたり <u>800</u> 字程度とし、それを超える場合は、 <u>見出し</u> や項… |
| 項番7執筆要項書式④数字 | 本文中の数字は <u>半角算用数字</u> とし、新聞による数字表記を基準とします。数量や順序などを示す場合は原則として… | 本文中の数字は、原則として <u>縦書き</u> の場合は漢数字、横書きの場合は <u>半角算用数字</u> とし、新聞による数字表記を基準とします。 <u>横書き</u> の場合は、数量や順序などを示す場合は原則として 例)【表記例 縦書きの場合】 例示変更 |
| 項番7執筆要項書式④数字 | (記載なし) | 本文中において図表などの参照指示を行う場合は、半角算用数字とします。 |
| 項番7執筆要項(2)書式④数字 | 例)【表記例 横書きの場合】 10月25日午後11時40分ごろ、 港区役所9階、42.195 <u>キロメートル</u> 、 125億4,500万円、7,000人（万以上からは単位語を付ける）等 | 例)【表記例 横書きの場合】 10月25日午後11時40分ごろ、 港区役所9階、42.195 <u>km</u> 、125億 4,500万円、7,000人（万以上からは単位語を付ける）等 |
| 項番7執筆要項(7)参考文献① | 本書 <u>巻末</u> に参考文献のページを設け… | 本書 <u>巻末</u> または <u>章末</u> に参考文献のページを設け… |